



北中だより

10月号

平成30年10月19日(金)

回 覧

【平成30年度 飛翼祭】

今年度の飛翼祭は9月22日に予定していた体育の部を、雨天のため24日に順延しましたが、文化の部は予定どおり10月2日に実施することができました。

今年度の飛翼祭のスローガンは、「協創」です。

このスローガンは「ひとりひとりが力を出し切って、仲間と協力してほしい」「どの競技にも一生懸命になり、爽やかな青春の汗を流してほしい」という生徒たちの思いが込められたものです。教員としては、「生徒の手で作り上げる飛翼祭」という目標を立て、準備や当日の運営を可能な限り生徒たちに担当させて、生徒の思いを尊重したいと考えました。



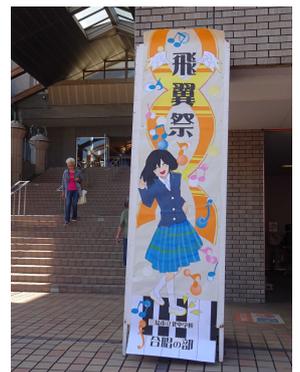
体育の部は、夏を思わせる暑い日でしたが、生徒は自分の出場するそれぞれの競技に真剣に取り組む姿を見せ、全員リレー、選抜リレーでは白熱した勝負となりました。また、実行委員を中心に各係が主体的に動き、自分たちが運営するというたくましい姿を見せてくれた生徒に自治の精神が根付いていることを感じることができました。



文化の部は、午前中は本校の体育館で実施しました。英語スピーチは自分の考えを堂々と述べ、説得力のあるスピーチを披露してくれました。生徒会企画では、生徒アンケートをもとに北中生の実態をクイズ形式にするという凝った企画で、生徒も教師もともに楽しめ、会場を盛り上げてくれました。最後は吹奏楽部の演奏。今年度は客席のすぐ近くで演奏する生徒もあり、迫力のある素晴らしい演奏で、聞きほれたり、楽しんだりのあつという間の30分でした。



午後の合唱コンクールは、1年生は初めてのホールでの演奏とは思えないほどの美しい声、2年生は昨年度の経験を生かした美しいハーモニーの合唱を披露してくれました。8、9、10組の心が洗われる美しいトーンチャイムでの「栄光の架け橋」の演奏は、演奏終了後の会場中に響き渡る一段と大きな拍手がその素晴らしさを誰もが感じたものでした。最後はさすがに3年生。迫力のある合唱をどのクラスもホール中に響かせてくれました。また、美術部が作成した飛翼祭の看板は飛翼祭全体を華やかに彩ってくれました。体育の部、文化の部の二日間とおして、スローガンである「協創」を十分達成できました。保護者の皆様、地域の皆様など多くの皆様に御来場いただきまして、誠にありがとうございました。



【北小学校区市民運動会】

10月7日（日）に三島市内では小学校区ごとに市民運動会が開催されました。今年度も北小学校区の運動会に大会運営のボランティアの依頼がありました。当日は、20人の北中生が早朝から参加し、用具係、決勝審判係、招集係、放送係などの仕事を割り当てられ、大会スタッフとして運営に携わってくれました。地域のために活動し、皆様から頼りにされる中学生の姿、たくましくもあり、素敵に見えました。



【H30 全国学力学習状況調査の結果】

調査は4月17日（火）に国語A・B、数学A・B、理科、生徒質問紙の順で行いました。Aは主に「知識」に関する問題、Bは主に「活用」に関する問題で、理科はその区別がなく出題されました。また、質問紙では学校や家庭での生活についての質問がありました。

学力調査全体をとおして、内容を理解するなどインプットの力がある一方、適切な表現を用いて説明するなどアウトプットの力をより伸ばしていくことが今後の課題になると感じます。以下国語から理科の分析結果と本校生徒の今後の課題を挙げておきます。

国語A	全国よりも高く、県よりもやや高い正答率	
国語B	全国よりも高く、県よりもやや高い正答率	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的に応じた文章構成を考えて、適切な文を書く力を伸ばしていきたい。 ・ 内容を整理したり、相手に的確に伝わるような表現を用いて書いたりする力を伸ばしていきたい。 	
数学A	全国・県よりも極めて高い正答率	
数学B	全国・県よりも極めて高い正答率	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラフと表との関係づけなど関数分野や、試行回数が多くなったときの相対度数などの確率・統計分野の力を伸ばしていきたい。 ・ 事象について数学的な表現を用いて説明する問題の正答率および無回答率が高い。 	
理 科	全国よりも高く、県よりもやや高い正答率	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 示された条件に応じて、知識や技能を活用して解答を導く力を伸ばしていきたい 	
質問紙	良い傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自分には、良いところがあると思っている生徒が多い」 ・ 「朝食を毎日食べている生徒が多い」 ・ 「ニュースをよく見る生徒が多い」
	気になる傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「将来の夢や目標がまだ持てない生徒が多い」 ・ 「家で授業の予習や復習をしていない生徒が多い」 ・ 「地域の行事に参加をしない生徒が多い」

この調査の個人票については9日～15日に行われた二者面談(三者面談)で配付させていただきました。その際に話題とさせていただきましたが、ご家庭でも保護者の方に目を通していただき、良い結果として表れている点や、努力をしていきたい点などを見だし、今後の学習に活かしていただけたらと思います。また、学校でも更に分析を進め、今後の学習活動に活かしていきたいと思っております。なお、この調査は学力のすべてをあらわしているものではありません。学習・生活両面から分析を行うことで、学習環境の向上と家庭での学習習慣の確立等の支援のための調査となります。

